



第166期 中間報告書

平成23年4月1日 — 平成23年9月30日

北海道瓦斯株式会社

証券コード：9534



代表取締役社長
大槻 博

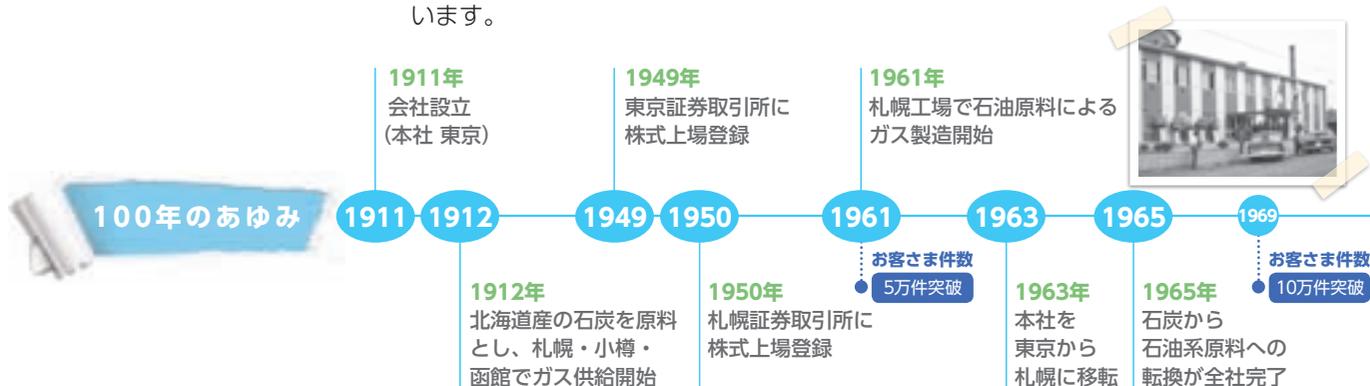
ますます広がる天然ガスへの期待。 北ガスグループは一丸となって、 天然ガスの普及拡大に努めてまいります。

今年で創立100周年を迎えられましたね

当社は、1911年(明治44年)7月12日に資本金75万円をもって設立され、その翌年には、札幌・小樽・函館の三地区において事業を開始しました。お客さま件数3,600件からのスタートでしたが、以来100年の時を重ね、現在では、全国の都市ガス事業者の中で第6位の規模となる、約56万件のお客さまに天然ガスをお届けしています。

100周年という節目を迎えての感想は

企業が成長を遂げながら100年存続するということは、自らの力だけで成し遂げられるものではありません。なによりも、お客さま、株主さまそして地域の皆さまに支えられ、100年もの間、事業を続けられてきたということに、改めて感謝しております。そして、この先も成長を続けていくためには、これまで同様、お客さまに北ガスグループをご選択いただき、地域とともに発展していくことが、何よりも重要なことだと考えています。



■ 東日本大震災を受けてエネルギーや環境問題への関心が ■ 高まっていますが

今回の震災を通して、エネルギーは社会になくってはならないものであることが再確認されたのではないかと思います。とりわけ、災害対応などの観点から、コージェネレーションなどの分散型エネルギーシステムやエネルギーのベストミックスを含めた天然ガスの高度利用の重要性は、今後ますます高まっていくものと考えています。

このような時代の要請に、天然ガスの普及拡大を通じて応えていくことが北ガスグループの社会的責務であると思いを新たにしたところです。



■ 北ガスの今後についてお聞かせください

これまでの歴史の重みを感じつつ、次の100年に視点を向けて北ガスグループの新たなブランドデザインを描き、そして、それを実現していかなければならないと考えます。

その第一歩が、LNG(液化天然ガス)の本格導入を見据えた長期ビジョン『Progress2020』であり、それを確実に実現するために、今年度『2011中期経営計画』をスタートさせました。

都市ガス事業の根幹である「安全・安心・安定供給」をベースとしながら、安価でかつ品質の良いエネルギーを提供していくことにより、地域社会の発展に貢献するとともに、社会から信頼され、これからも成長し続ける企業グループとなることを目指してまいります。



2011中期経営計画をスタート

北ガスグループが新たな未来に向かって成長していく姿を描いた「2008中期経営計画～Progress2020～」がスタートしてから3年が経過しました。景気低迷や石狩LNG基地の運転開始1年前倒しなど、当社グループを取り巻く事業環境が大きく変化する中、「Progress2020」で掲げた北ガスグループの目指す姿を確実に達成するため、2011年度をスタートとする「2011中期経営計画」を策定し、現在取り組みを進めています。安全高度化に向けた取り組みの着実な推進と長期的な視点に立った天然ガス供給基盤の確立を前提としながら、グループ全体の仕事の仕組みを徹底的に見直すことにより経営の効率化を進め、天然ガスの普及拡大につなげてまいります。

Progress2020 「北ガスグループの目指す姿」

- 「安全・安心・安定供給」をベースとした地域に根付いた都市ガス事業を中心とするエネルギーサービスグループ
- 天然ガス文化を北海道で浸透・定着させ、2020年度までに年間ガス販売量7億 m^3 を達成(家庭用2億 m^3 、業務用・産業用5億 m^3)

中期経営目標

- 2015年度に都市ガス販売量6.0億 m^3 、売上高920億円(連結)を達成
- 一定の利益水準確保と経営効率化につとめ、自己資本比率を30%台まで向上

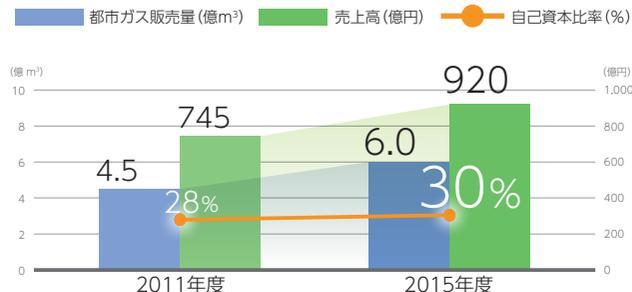
2011中期経営計画の重点施策

天然ガスの普及拡大

長期的な視点に
立った天然ガス
供給基盤の確立

安全高度化計画の
着実な推進

徹底的な
グループ全体の
仕事の仕組みの
見直し



設備投資 (5ヶ年累計)

460億円

重点施策の概要

天然ガスの普及拡大に向けた取り組み

家庭用分野の取り組み

- 積極的な営業によりお客さまとの関係づくりを強化し、天然ガスシェア拡大を目指す
 - ▶省エネ機器等の販売など集合住宅・戸建住宅それぞれの特性に合わせた営業活動を推進

業務用分野の取り組み

- 天然ガスの高度利用の提案や燃料転換による天然ガス化を推進
 - ▶工業用や商業用・公用など、積極的に大口および中小業務用の需要を開発

石狩LNG基地を基軸とした北海道全域への取り組み

- 北海道内一円で天然ガスによる「エネルギーソリューションサービス」を提供
 - ▶導管未整備地区の工場などへ天然ガスを供給するLNGサテライト供給を推進



「エネファーム」
(家庭用燃料電池)



「コレモ」(家庭用ガスエンジンコージェネレーションシステム)



長期的な視点に立った天然ガス供給基盤の確立

北海道における重要なエネルギーインフラとして石狩LNG基地を建設

- 道内初の大型LNG輸入基地「石狩LNG基地」を基軸としてお客さまへの安定供給を可能に
- 「調達」「輸送」「販売」「サービス」までの天然ガスバリューチェーンの実現を目指す



国内最大級
18万klの
LNGタンク

安全高度化計画の着実な推進

経年管対策の推進

- ねずみ錆鉄管対策は、2011年度の札幌地区で全社の対策が完了
- 保安上重要とされている建物の白ガス経年埋設内管対策については2015年度の完了予定

安全型機器への買い替え促進

- 不完全燃焼防止装置のない半密閉式の湯沸器・風呂釜を対象に安全型機器への買い替えを促進し、2012年度までに100%の対策完了を目指す

地震等非常災害対策の推進

- 地震など非常災害時における二次災害の防止と被害の最小化、早期復旧を図るためのガバナ遠隔監視制御システムについて、2011年度中に全システムの運用を開始予定

徹底的なグループ全体の仕事の仕組みの見直し

- 業務改革の専任組織として「業務改革推進室」を新たに設置し、グループ全体の仕事の仕組みの見直しを着実に推進
 - ▶適正なコストでの事業運営を図るべく、最大限の経営効率化に取り組む
 - ▶お客さま起点で業務プロセスを再定義し、ゼロベースで既存業務を刷新
- 2013年度までに2010年度比10%程度の費用効率化を実現

四半期連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (平成23年9月30日)	前期 (平成23年3月31日)
資産の部		
固定資産	103,487	102,714
有形固定資産	93,015	92,569
無形固定資産	1,930	2,041
投資その他の資産	8,541	8,103
流動資産	10,296	11,486
繰延資産	719	926
資産合計	114,503	115,127
負債の部		
固定負債	53,797	52,204
流動負債	27,213	29,932
負債合計	81,010	82,136
純資産の部		
株主資本	29,497	28,879
資本金	5,039	5,039
資本剰余金	2,799	2,799
利益剰余金	21,792	21,173
自己株式	△132	△131
その他の包括利益累計額	915	1,013
少数株主持分	3,079	3,097
純資産合計	33,492	32,991
負債純資産合計	114,503	115,127

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで)	前年同期 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	3,813	3,424
投資活動による キャッシュ・フロー	△6,608	△5,510
財務活動による キャッシュ・フロー	2,755	△2,351
現金及び現金同等物の 増減額	△38	△4,437
現金及び現金同等物の 期首残高	598	4,990
現金及び現金同等物の 四半期末残高	559	553

四半期連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで)	前年同期 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)
売上高	30,926	30,661
売上原価	14,728	14,046
売上総利益	16,197	16,615
供給販売費及び一般管理費	14,882	14,513
営業利益	1,314	2,101
営業外収益	276	401
営業外費用	657	853
経常利益	934	1,650
特別利益	349	—
税金等調整前四半期純利益	1,283	1,650
法人税等合計	431	630
少数株主損益調整前 四半期純利益	852	1,019
少数株主利益	△18	4
四半期純利益	870	1,015



ポイント解説

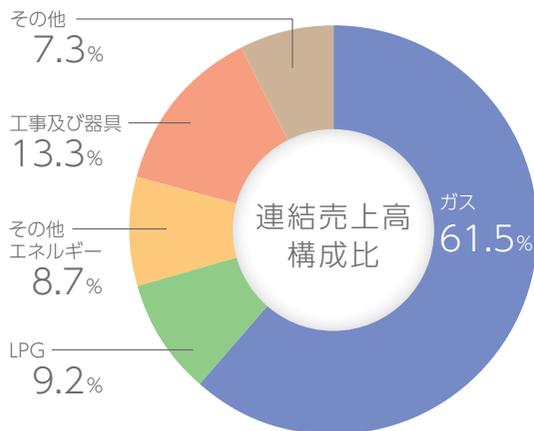
当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、ガス売上高が増収となりましたこと等により、前第2四半期連結累計期間に比べ0.9%増の30,926百万円となりました。

一方、費用の面においては、経営全般にわたる効率化を推進しておりますが、都市ガス原材料費の増加や、業務効率化のための支出等を積極的に行いましたことにより、経常利益は同43.4%減の934百万円、四半期純利益は同14.3%減の870百万円となりました。

なお、当社グループの連結業績は、冬季から春先にかけてガスおよびLPG販売の需要が大きく、多くの売上が計上されるという季節的変動要因があります。

● 配当について

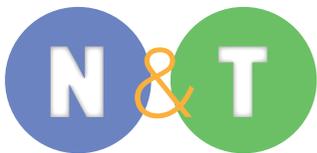
中間配当につきましては、去る10月28日開催の取締役会において、創立100周年による記念配当0.5円を加え、1株につき4円とすることを決議いたしました。なお、期末配当につきましても、記念配当0.5円を加えた、1株につき4円とする予定です。



事業	事業概況	売上高推移
ガス	気温等のマイナス要因はありましたが、新設件数の増加等により、LNG販売を含むガス販売量が増加し、売上高は前第2四半期連結累計期間に比べ2.5%増の21,023百万円となりました。	
LPG	売上高は、気温影響等による販売量の減少等により、前第2四半期連結累計期間に比べ2.7%減の3,159百万円となりました。	
その他エネルギー	石油事業の売上増加がありましたものの、気温影響等による熱供給事業の販売量の減少等により、売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べ1.3%減の2,968百万円となりました。	
工事及び器具	売上高は、工事受注件数の増加等により、前第2四半期連結累計期間に比べ7.7%増の4,545百万円となりました。	
その他	売上高は、コンビニエンスストア向け店舗用設備の受注件数の減少等により、前第2四半期連結累計期間に比べ4.1%減の2,503百万円となりました。	

業績ハイライト





ニュース & トピックス

NEWS

エコジョーズ+COREMO(コレモ)発売

家庭用ガスエンジンコージェネレーションシステム「コレモ」を5月に発売いたしました。「コレモ」は省エネ型給湯暖房機「エコジョーズ」と組み合わせて使用します。暖房を使用すると自動的にガスエンジンを稼働させて発電し、その際に発生する排熱を暖房に最大限活用する経済的で地球に優しいシステム「エコジョーズ+コレモ」が北海道の冬をもっと快適にします。



2011年

4月

2011年

5月

2011年

6月

2011年

7月

TOPICS

北ガスグループ 6時間リレーマラソンin札幌ドーム開催

札幌ドーム開業10周年を記念し、初のイベントとして開催された「北ガスグループ6時間リレーマラソンin札幌ドーム」(7月3日)に特別協賛しました。参加は962チーム・7,111名、総来場者数は14,145名にも上り、大いに盛り上がりました。また、当社グループからはボランティアスタッフ37名が参加し、大会運営をサポートしました。



TOPICS

「環境広場さっぽろ2011」に出展 北ガススクール開校

道内最大の環境イベント「環境広場さっぽろ2011」(7月29~31日)に出展しました。今年は「北ガススクール」と題し、夏休みの自由研究を応援するなど、子供達にエネルギーと環境問題に興味・関心を持ってもらいながら楽しく学んでもらう場を提供しました。また、北ガスッキングスクールによる「エコ・ッキング講座」や天然ガス自動車の展示により、北ガスグループを幅広くPRしました。



NEWS

エネファーム発売

寒冷地向け家庭用燃料電池「エネファーム」を8月に発売いたしました。「エネファーム」は天然ガスから取り出した水素と空気中の酸素を化学反応させて発電し、その時に発生する熱を給湯に有効利用するシステムです。自宅で電気を作り、給湯も暖房もまかなえる環境に優しいガスマイホーム発電です。




NEWS

東京ガス(株)とのLNG売買契約を締結

石狩LNG基地向けのLNGに関して、8月に東京ガス(株)との売買契約を締結いたしました。契約期間は2012年度から2022年度までの11年間です。東京ガス(株)が契約するロシア・オーストラリアなどのLNGプロジェクトから、年間約30~40万トンのLNGを受け入れます。苫小牧市勇払産の国産天然ガスに海外産のLNGが加わり、北海道における天然ガスの安定供給が実現します。



2011年

8月

2011年

9月

TOPICS

石狩LNG基地 株主さま見学会開催

株主さまに当社事業へのご理解をよりいっそう深めていただくことを目的として、現在建設中である石狩LNG基地の見学会を9月に開催しました。普段は決して入ることのできない国内最大級のLNGタンクの中や、大型タンカーも入港できるLNG受入設備など、迫力ある現場を見学された参加者の皆さまからは大変ご好評をいただきました。



TOPICS

植樹活動を実施

今年で7年目を迎える北ガスグループの植樹活動が9月に行われました。当社グループの従業員およびその家族など約190名が参加し、支笏湖周辺の烏柵舞地区に約3,000本の苗木を植えました。これまでの参加人数は延べ約1,500名に達し、植樹を行った苗木の本数は15,000本を超えています。来年も3,000本程度の苗木を植えるほか、補植や下草刈り等の森林保育活動も併せて行う予定です。



本社所在地

札幌市中央区大通西7丁目3-1

主な事業の内容

- ガスの製造・供給および販売
- ガス機器の販売および貸付け等

取締役および監査役

代表取締役社長	大槻 博	社外取締役	野田 雅生
代表取締役	岡崎 哲哉	社外取締役	中上 英俊
取締役	丸子 彰	監査役(常勤)	須藤 哲夫
取締役	杉岡 正三	社外監査役(常勤)	緒形 秀樹
取締役	細田 英生	社外監査役	田中 賢龍
取締役	花坂 耕治	社外監査役	野島 誠

執行役員

社長執行役員	大槻 博	執行役員	三谷 淳
副社長執行役員	岡崎 哲哉	執行役員	西 清之
常務執行役員	丸子 彰	執行役員	神 秀治
常務執行役員	杉岡 正三	執行役員	堤 信之
常務執行役員	細田 英生	執行役員	近藤 清隆
常務執行役員	稲見 雅寿	執行役員	土谷 浩昭
執行役員	佐藤 和夫		

株式の状況

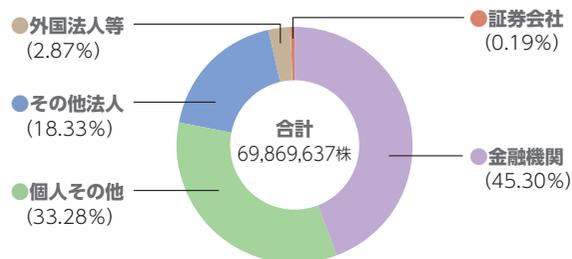
- 資本金 5,039,330,802 円
- 発行可能株式総数 160,000,000 株
- 発行済株式の総数 69,869,637 株 (自己株式を含む)
- 総株主数 6,301 名

●大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	5,310	7.60
第一生命保険株式会社	5,000	7.15
東京瓦斯株式会社	4,274	6.11
株式会社北海道銀行	3,429	4.90
株式会社北洋銀行	3,427	4.90
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託 みずほ銀行口再信託受託者資産管理 サービス信託銀行株式会社	2,629	3.76
札幌市	2,244	3.21
北海道信用農業協同組合連合会	2,000	2.86
明治安田生命保険相互会社	1,450	2.07
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	1,331	1.90

(注) 1. 株主名および持株数は、株主名簿に基づき記載しております。
2. 持株比率は、自己株式(488,088株)を控除して計算しております。

●所有者別株式数構成比



グループ会社

連結子会社	
北ガスジェネックス株式会社	LPガスの供給および販売、石油製品の販売等
北ガス建設株式会社	ガス工事、エネルギー設備工事等
北ガスサービス株式会社	検針、OA機器の販売、保険代理業等
株式会社エナジーンソリューション	冷温熱・電力の供給および販売等
株式会社北海道熱供給公社	冷温熱・電力の供給および販売
天然ガス自動車北海道株式会社	天然ガス自動車充填ガスの販売
株式会社KGプランニング	照明機器等販売

ガスでおいしい、パワーッキング

「真だらの子和え」

■ 材料(4人分)

真だらの子 200g
つきこんにゃく 400g
薄切り生姜 4~5枚

A調味料

酒 大さじ 2杯
みりん 大さじ 2杯
さとう 大さじ 1と 1/2杯
しょうゆ 大さじ 5杯
だし カップ 1/2杯

熱湯 適量
サラダ油 大さじ 1杯
細ねぎ 1~2本



(作り方)

- つきこんにゃくは、さっと茹でます。
- 生姜は千切りにします。
- 真だらの子はさっと熱湯をかけ、皮に切り込みを入れます。
- サラダ油で生姜を炒め、香りが出たら、つきこんにゃくを炒め、③の真だらの子を加え、さっと炒めます。皮は取り出します。
- ④に**A調味料**を入れ、煮汁がなくなるまで、煮詰めます。
- 器に盛り、小口切りの細ねぎを散らします。

(レシピ監修) 北ガスッキングスクール統括主任講師: 坂井美恵子

ポイント!

真だらの子はさっと熱湯をかけると生臭さも消え、ほぐしやすくなります。水分がなくなるくらいまで炒めましょう。

持分法適用非連結子会社
石狩サービス株式会社
北ガスフレアスト東株式会社
北ガスフレアスト南株式会社
北ガスシステムサポート株式会社
持分法非適用非連結子会社
株式会社エフ・シー・プラン
北海道LNG株式会社
北海道熱供給メンテナンス株式会社
持分法適用関連会社
株式会社日石プロパン供給センター
北ガスフレアスト北株式会社
北ガスフレアスト西株式会社
北ガスフレアスト函館北株式会社
北ガスフレアスト函館南株式会社
株式会社サッポロエネルギーサービス

! 将来見通しに関わる記述についての注意事項

本報告書で記述されている当社の将来の計画・戦略・業績予想などは、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、経済情勢・市況環境等の様々な要因の変化により、実際の事業内容や業績は、これらの見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。したがって、当社の業績や企業価値等をご検討される際に、これら見通しのみで全面的に依拠することは避けていただきますようお願いいたします。

また、本報告書に記述するいかなる情報も、当社の株式等の購入や売却を勧誘したり、これらに対する投資をアドバイスする目的で作成されたものではありません。投資に関するご判断は、ご自身にてなさいますようお願いいたします。

※本報告書に記載の数値に表示単位未満の端数がある場合、原則としてこれを切り捨てております。

株主メモ

1,000株未満の株式をお持ちの株主さまへ

**単元(1,000株)未満株式の
買増・買取制度をご利用ください。**

- 買増制度：株主さまがご所有の単元未満株式とあわせて1単元となるべき単元未満株式の売り渡しを当社にご請求になれる制度です。(例えば800株ご所有の株主さまは、当社に対し200株の売り渡しをご請求されることとなります。)
- 買取制度：株主さまがご所有の単元未満株式を当社にて買い取る制度です。
- 買増・買取手続きの当社手数料は**無料**です。

※お手続きの詳細につきましては、お取り引きの証券会社等にお問い合わせください。

特別口座に株式をお持ちの株主さまへ

特別口座に記録された株式については、単元未満株式の買増・買取請求を除き、**そのままでは売ることができません。**

売買するためには、証券会社等に一般口座を開設し、特別口座から株式を振り替える(株数等の記録を移す)手続きが必要です。振替手続きは無料ですが、数日を要することから、あらかじめ特別口座管理機関(中央三井信託銀行)にてお手続きされることをお勧めいたします。

(注) 証券会社等の一般口座の開設・維持には手数料が必要な場合があります。

配当金の受取方法について

配当金をお受け取りになる方法としては、「配当金領収証」による現金でのお受け取りのほか、従来の「口座振込」に加え、株主さまが保有するすべての銘柄の配当金を同一の預金口座で受領することができる「登録配当金受領口座方式」、株主さまが口座をお持ちの口座管理機関を通じて配当金を受領することができる「株式数比例配分方式」をご利用になることができます。

「口座振込」、「登録配当金受領口座方式」、「株式数比例配分方式」による配当金のお受け取りのお手続きは、**お取り引きの証券会社等**にお申し出ください。

「配当金計算書」について

同封の「**配当金計算書**」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告をされる際は、その添付資料としてご使用になることができます。

なお、配当金領収証にて配当金をお受け取りの株主さまにつきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封しております。**確定申告をされる株主さまは大切に保管ください。**

株式についてのご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当の基準日	期末：毎年3月31日 中間：毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-78-2031 (受付時間：平日9:00～17:00 /フリーダイヤル)
公告方法	電子公告により当社ホームページ (http://www.hokkaido-gas.co.jp/) に掲載します。
上場取引所	東京証券取引所・札幌証券取引所

表紙イラスト：佐々木 小世里(ささき こより)

1992年より新聞、雑誌、広告などで活躍するイラストレーター。主な仕事にJRタワーホテル日航札幌のゲスト用ポストカード、きのとやマークロゴなど。北海道新聞生活面で「小世里の歳時絵」(毎週月曜日)連載中。札幌芸術の森美術館企画展「真冬の花畑」参加(2010年)。著書に「ほっぺおちの旅」(柳亜古と共著)がある。札幌市在住。



環境保全のため、植物油インキを使用して印刷しています。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。